

■ すべての実数  $x > 0$  に対して  $\log x \leq x - 1$  が成り立つことを示せ.

(解)  $f(x) = x - 1 - \log x$  とおくと,  $f'(x) = 1 - 1/x = (x - 1)/x$  であるから,  $f(x)$  は  $0 < x < 1$  のとき単調減少,  $x > 1$  のとき単調増加である. したがって,  $f(x)$  は  $x = 1$  で最小値  $f(1) = 0$  をとるので, すべての実数  $x > 0$  に対して  $\log x \leq x - 1$  が成り立つ. ■

■ 正数  $p_k, q_k$  ( $k = 1, 2, \dots, n$ ) が

$$\sum_{k=1}^n p_k = 1, \quad \sum_{k=1}^n q_k = 1$$

をみたすとき,

$$-\sum_{k=1}^n p_k \log p_k \leq -\sum_{k=1}^n p_k \log q_k$$

が成り立つことを示せ.

(解) 不等式  $\log x \leq x - 1$  を用いて,

$$\begin{aligned} -\sum_{k=1}^n p_k \log p_k + \sum_{k=1}^n p_k \log q_k &= \sum_{k=1}^n p_k \log \frac{q_k}{p_k} \leq \sum_{k=1}^n p_k \left( \frac{q_k}{p_k} - 1 \right) \\ &= \sum_{k=1}^n (q_k - p_k) = \sum_{k=1}^n q_k - \sum_{k=1}^n p_k = 1 - 1 = 0 \end{aligned}$$

となる. すべての  $k$  に対して  $p_k = q_k$  が成り立つときのみ等号が成り立つ. ■